

# 市議会臨時会 緊急お知らせ

# 平山たかし議員が個人質疑を行います

～ 国の税金バラまきの実態を明らかにさせ、

”それが鹿児島市の経済対策になるのか” という観点から、問題提起と提案をします～

日本共産党  
鹿児島市議団  
ニュース  
2009年7月26日 No. 89  
発行/日本共産党鹿児島市議団  
鹿児島市山下町11-1  
TEL:216-1440 FAX:225-5607



## 今後の主な議会日程

- 7/28(火) 本会議  
個人質疑
- 29(水) 常任委員会
- 30(木) //
- 31(金) 議会運営委員会
- 8/ 3(月) 本会議  
委員長報告、  
議決

生活相談は毎週月曜日  
午後1時から4時までです。  
市役所別館3階共産党控室  
TEL:216-1440  
FAX:225-5607

※議会中ですので事前にご連絡下さい

ぜひ傍聴においでください。(本会議場は別館3階です)

5. 「大型補正予算」の発注は、大手メーカー本位ではなく、不況にあえぐ市内の中小零細商工業者への発注を重点にすべき  
・本市域内の雇用・経済活性化に大きな影響が。「少額発注」方式を含む地域経済振興策をとるべき  
・各自自治体でひろがる「指名業者以外への少額発注方式」は本市でも実例あり。今こそ「要綱等を定め」「登録業者設定」を含む発注方式の採用を行うべき

- (2) 1万1千台を超える「学校コンピューター」購入  
・当初予算では「リース契約」として予算化していたが、国が補正予算を組んだので、今回「一括購入」と変更。  
・そのツケは後年度に出てきます。後年度はどう考えているのか
- (3) 今回提案されている雇用対策について  
・雇用に当たつての身分と待遇  
・「就労期間は原則6ヶ月以内」だが「社会的配慮が必要な者については1回限り更新を可能」との国の方針をどう生かすつもりか

理由を示せ。(各局)  
・今回、「買い替え対象とならなかった」主な施設についての施設名とその理由を示せ。

3. 予算化の予定はなかったが、次のものに提案。  
(1) 2000台を超える「アナログテレビのデジタル化」を一挙に購入  
・「買い替え基準」は全局一致しているか。その基準にもとづく施設総点検を行ったのか?  
・今回、「買い替え対象とならなかった」主な施設についての施設名とその理由を示せ。(各局)
2. とにかく金をバラまき、その使い道は自治体まかせ。問われる「予算の使い道」  
・予算編成に当たって市民要望がどう反映されているか  
・いつ、どんな手法で市民の声を聞いたのか

1. 国のバラまき予算の実態は自治体を通じて表れてきます。国からの新たな補正予算の問題点から見た、今臨時会での補正予算の内容と特徴  
・「降つて湧いた」大型補正の財源は、後年度における「増税と負担増」にはねかえりませぬ。  
・とにかく金をバラまき、その使い道は自治体まかせ。問われる「予算の使い道」



7月28日(火)  
おおむね午後1時～

7月16日(木)告示の第4回市議会臨時会には、国の経済危機対策に関わる74億円の補正予算が議案として提案されています。  
国の補正予算は、巨額の税金や借金を財源に総額14兆円も投じながら、その内容は「大企業には公共事業など大盤振る

舞いの一方、国民には一回かぎりのバラまき、それらのツケは消費税増税で国民に押しつける」というものです。しかしながら、不十分ではありますが、自治体での雇用や暮らしの対策に活用できる財措措置も含まれています。